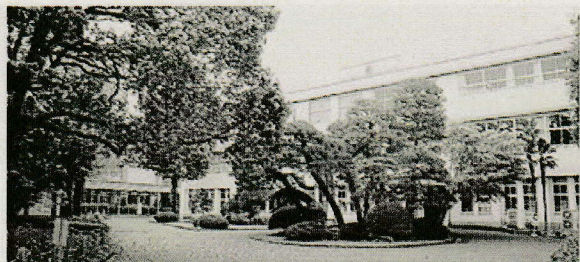


青春スクロール

母校群像記

巻物をめくったり、パソコン画面を上下に動かしたりすることを英語で「スクロール」という。自分の高校時代をゆっくりスクロールしていくと、懐かしい同級生や恩師、汗を流したグラウンドや体育館などがよみがえってくる。学び、競い、語り、悩んだ青春時代。各界で活躍する卒業生の思い出を通して、母校のすばらしさを伝える。

伝統校のたたずまい
を見せる栃木高校



(敬称略)

理数系に力 日本の科学前線で躍動

栃木高校 ①

栃木高校は1896（明治29）年、現在の栃木市内にあった旧県庁の敷地内に、栃木県尋常中学校栃木分校として誕生した。2016年には創立120周年を迎える県内屈指の進学校だ。明治時代の面影を残す講堂や記念図書館「養正寮」など、伝統校ならではの風格とたたずまいを見せている。14年現在の卒業生は約2万8千人。OBたちが過ごしたそれぞれの時代と母校への思いを紹介する。

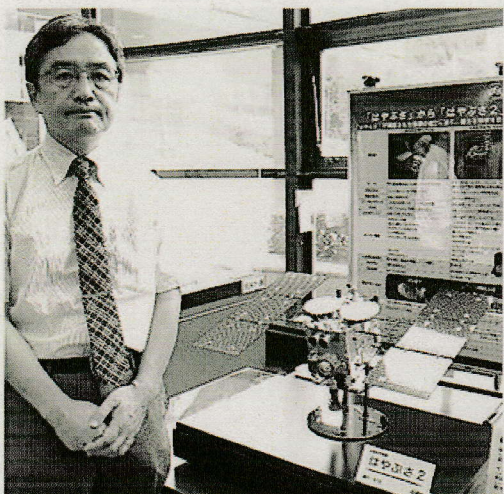


栃高時代はソフトテニス部。
今もエネルギー山田



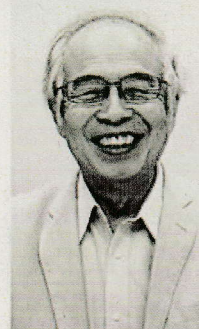
山田の同期で現在、栃高校長の上岡利夫（58、74年卒）

栃木高校（以下、栃高）の授業について、「理数系への力の入れ方が半端じゃなかった」という印象を持っている卒業生が少なくない。富士通テクニカルコンピュータ本部長の山田昌彦（58、1974年卒）は3年生の時、数学のテストで返された答案用紙を見て驚いた。27点だった。その点数で学年でトップと知り、さらに驚いた。数学の名物教師、日井照男（故人）の授業が語りぐさだ。高校のレベルを超えた問題を出す。生徒が解けないと「君らとは付き合ってもらえん」と教室を出て行く。



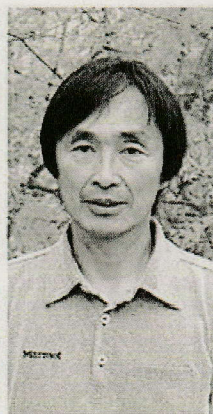
「はやぶさ2」の模型の横に立つ吉川。はやぶさ2は東京オリンピック開催年の2020年に帰還予定

も、あつげにとられた二人。日井は酒好きでいつも酒のおいがしていた。「前列の生徒は大変だったんじゃないかな」と当時を振り返る。上岡が山田に講演を依頼、12年に栃高で「スーパーコンピュータ」の拓く未来を世界へ」と題した講演会が開かれた。山田は今、計算速度で世界一になったスーパーコンピュータ「はやぶさ2」は今年冬に発射予定で、約3億キロ先にある小惑星からサンプルとなる砂や石を持ち帰ることになっている。「宇宙関係の仕事をしてると、作業も深夜に及ぶ普通の生活リズムが崩れてしまいがちになる。この仕事は体力がなくてならない」。山田部で培った体力が吉川の仕事を支えている。



地震研究は45年以上に及ぶ。現在は愛知工業大学の客員教授。「振り返ると反省ばかりの3年間だった」と話す入倉

光の山々を登った。「今の部活ではあんなにハードにやらないのでは」というほど毎日のように走り、重い荷物を担いで階段を上り下りした。「はやぶさ2」は今年冬に発射予定で、約3億キロ先にある小惑星からサンプルとなる砂や石を持ち帰ることになっている。「宇宙関係の仕事をしてると、作業も深夜に及ぶ普通の生活リズムが崩れてしまいがちになる。この仕事は体力がなくてならない」。山田部で培った体力が吉川の仕事を支えている。



ブナ林の本来の姿を研究している。根っからのアスリートでトレーニングを欠かさない館野

力がないと出来ない。山田部で培った体力が吉川の仕事を支えている。栃高の理数系は宇宙やコンピュータだけでなく、地上の自然界にも進出している。植物生態学が専門の東大准教授館野正樹（56、77年卒）は理学系研究科日光植物園に勤務したが「周りはみんな上手な物、耐久マラソン（37年）では3年の時に足がけいれんして50位。悔しくて卒業してから出場したこともある」。

地獄学の第一人者で京大副学長も務めた入倉孝次郎（74、59年卒）は社会部に所属。入部の動機は「他の女子高と付き合うことができるかもしれないから」。生徒会長も務めた。入倉が地震研究の若手筆頭に挙げたのが京大防災研究所地震予知研究センター准教授の伊藤喜宏（40、92年卒）。伊藤は茶道部部長として活躍。音楽部にも所属していた。「英語のノートがいつの間にか数学のノートに変わっていた」というから、さすが理数系である。

栃高理数系の系譜で、東大大学院助手だった金子勇（故人、89年卒）の存在を忘れることはできない。ファイル共有ソフト「ウイニー」の開発者。2004年に著作権法違反で1年でやめた。栃高名物、耐久マラソン（37年）では3年の時に足がけいれんして50位。悔しくて卒業してから出場したこともある。

「青春スクロール」は次回から水曜日の第2栃木版に原則、掲載します。同窓会の動静は栃木高校ホームページ（http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigi/nc2/）の中に「同窓会だより」として掲載されています。栃木高校の思い出や、OB・同窓会についての情報はutsunomiya@asahi.comへ。